

SSK銀鈴増刊

ぎんれいだより

R4年秋号

編集：公益社団法人銀鈴会  
東京都港区新橋 5-7-13  
ビュロー新橋 901  
電話：03-3436-1820

1971年6月17日第3種郵便物認可  
(毎月6回5の日・0の日発行)  
SSK 銀鈴臨時増刊 ぎんれいだより  
NO.16 2022年12月11日発行  
通巻第5814号 定価50円  
発行：障害者団体定期刊行物協会  
東京都世田谷区祖師谷 3-1-17-102

第11回全国喉摘者全国大会開催

令和4年11月19日

長推薦により  
同日の決勝大会  
に臨みました。

齊藤陽一訓練

令和4年11月19日(土)、第11回全国喉摘者発声大会が厚生労働省後援により、NPO法人日本喉摘者団体連合会(日喉連)主催、公益社団法人銀鈴会の共催で東京都新宿区の東医健保会館で開催されました。同大会には、食道発声の部から17名、EL(電気式人工喉頭)発声の部から7名の方々が、全国各プロックの予選会を勝ち抜き(あるいはブロック長、団体



食道発声の部優勝 楓 穰さん

士司会で、厚生労働省、東京都、身体障害者団体の代表あいさつの後、競技大会が始まりました。今大会はコロナ禍での開催のため、全国からの予選会はなかなか行われず、東日本、中部、近畿の各プロックからのみの参加者となりましたが、全国大会とあって実力は伯仲し、大いに盛り上がりました。第1位に輝き、厚生労働大臣賞を獲得した神鈴会の楓 穰(かえで ゆずる)氏は、喉頭摘出者(喉摘者)とは思えないほど素晴らしい歌声とスピーチで聴衆を魅了されました。またELの部では、いずれ劣らぬ大接戦の末、富山県喉友会の池畑智子(いけはた ともこ)氏が第1位を獲得されました。なお、この大会は、

公益財団法人JKによる「オートレース公益資金」の補助を受けての実施です。詳細は「銀鈴」70号、及び日喉連「会報」に掲載します。



ELの部優勝 池畑 智子さん

【結果発表】(入賞者(敬称略))

●食道発声の部

- 第1位 楓 穰 神鈴会
  - 第2位 板谷 吉治 銀鈴会
  - 第3位 山後 政芳 銀鈴会
  - 第4位 山名 真一郎 阪喉会
  - 第5位 得田 好信 阪喉会
  - 第6位 武藤 雄二 京都喉友会
  - 第7位 喜内 敏夫 栃木県喉友会
  - 第8位 長谷川 正一 銀鈴会
  - 第9位 佐藤 英光 銀鈴会
  - 第10位 松村 常清 阪喉会
- (参加者(所属)(敬称略))
- 長江 謙一(京都喉友会)、土井力(神鈴会)、関井 健市(阪喉会)、高田 浩晴(銀鈴会)、島尻 清昭(富山県喉友会)、岩井 桂子(銀鈴会)、

市川 孝治(銀鈴会)

●ELの部

- 第1位 池畑 智子 富山県喉友会
- 第2位 高橋 敏夫 神奈川銀鈴会
- 第3位 橋本 正 神鈴会

(参加者(所属)(敬称略))

領家 宣雄(銀鈴会)、岩田 卓(阪喉会)、武縄 和雄(神鈴会)、滝本良純(岐阜陸声会)

【審査委員長長吉原先生の講評】

長時間皆さんの貴重な発表を聞かせていただきありがとうございます



た。  
今日発表された方は、ご自身の日々の努力そして各団体の訓練士の方の指導の賜と幸いです。  
少し感じたことをお話させていただきます。

E.L 上位3人の方ですが、E.Lの当てる位置がとても良くて、オン、オフも上手に使って良かったですので、聞きやすかった印象です。優勝の池畑様は、過去の優勝者のビデオを何度も観て練習をされたとのこと、その成果が思う存分発揮できたと思います。

食道発声につきましては、皆さんの持てる力を十分に発揮されたと感じました。順位は付きましたが、年齢的なこと、手術の内容、大きな手術で空腸を移植された方と、いろいろな背景をもっておられますが、みなさんはそれぞれの状況に応じて発声をされたと感じました。上位3人の方は、歌の高低がクリアーであるとともに、スピーチが非常に明瞭と感じました。分かりやすい食道発声だったと思います。

皆様はこれからいろいろな場で話される機会が増え、ますます上手になられると思います。是非素晴らしいE.L・食道発声で、これから入られる会員にいい刺激、見本になること

を祈念して講評を終わらせていただきます。

### 2学期も発声教室は 元気に開講



夏休みを終えて令和4年度二学期の始業式が、銀鈴会発声教室が令和4年9月1日(木)に、E.Lクラブが9月2日(金)に、声友クラブが9月3日(土)に行われ、銀鈴会、E.Lクラブでは皆さん元気に夏休み中の練習の成果を、声友クラブでは元気な歌声を遺憾なく発揮されていました。  
銀鈴会では発声練習に先立ち渡邊会長から今年度の訓練士29名の紹介があり、訓練士委託書が訓練士の代表として太田副会長に授与されました。

### 渡邊会長が 学会の学術大会で 銀鈴会の活動を紹介

渡邊会長は、去る令和4年9月24日(土)に千葉県・幕張メッセで開かれた【第28回日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術大会】で、銀鈴会の取り組みなどを紹介してきました。

これは、voicereviewerの開発協力を行っている東京医科歯科大学の戸原玄教授に招かれたもので、全国規模の摂食嚥下に関するリハビリテーションの学術大会です。同大会の一つのシンポジウムに、『誰一人取り残さない

摂食支援地域の取り組み』というテーマで参加させていただき、銀鈴会の取り組みや発声方法の仕組みなどを紹介し、声の



コミュニケーションを取り戻すボランティア団体での活動を発表していただきました。

活動報告をした渡邊会長の話には「驚くほど流暢にお話されていてピツクリ!」と言う賛辞をいただくなど、発声法の仕組みが分かりやすかったと評判でした。同テーマには銀鈴会の他に3人の方がそれぞれの取り組み、活動などを発表し、大きな感動を呼んでいました。

### ホームページ限定で 〈四季の会員だより〉 を開設(年4回更新)

銀鈴会のHPを活用し会員さんの日々の思いを掲載していきます。この会員だよりを通して、これから手術を受ける方、手術を迷っている方に、微力ながら社会復帰活動のお手伝いが出来たら良いな!と思っっている会員の方に書いていただきたいと思えます。どなたでも掲載可能で、4000字程度、日常の出来事等を投稿していただけます。例えば、○早朝の散歩で元気を取り戻し、歩く事が楽しくなって来た事。○町内会のラジオ体操(ストレッチ)で話が出来るようになってきた事。○身体

に良い食べ物を摂る習慣が身に付いてきた事。○ウォーキングを始めて風景撮影を始めることが出来た事。○発声教室の帰り道、寄り道が出来るようになり楽しい事。○発声仲間と知り逢えて新しい発見が出来た事などです。

年4回(春号:4月、夏号:7月、秋号:10月、冬号:1月)掲載します。手紙やはがきはもちろんメールでも投稿をお待ちしています。投稿者はイニシャルのみとします

**令和4年度各種表彰者**

**おめでとーございます**

【内閣総理大臣賞受賞】  
松山 雅則 日喉連会長・銀鈴会理事(前会長)

令和4年12月5日(月)、令和4年度「障害者関係功労者内閣総理大臣表彰」を受賞されました。

受賞理由は、自身が障害者です。がんで失声した自らの障害を克服し、失声した喉摘者の代用音声獲得支援に永く尽力してきました。また、NPO 法人日本

喉摘者団体連合会(日喉連)の理事等を歴任し、現在、会長として喉摘者の全国支援に尽力して



いることです。詳細は「銀鈴」誌70号に掲載します。

**【厚生労働大臣賞】**

秋元洋一日喉連・銀鈴会相談役

令和4年12月5日(月)、令和4年度「障害者自立更生等厚生労働大臣表彰」を受賞

されました。受賞理由は、永年にわたり自らの障害



を克服し、障害のある方の自立の支援や社会参加の促進に大きく寄与した更生援護功労者としての功績が特に顕著なことによります。秋元氏は訓練士として喉摘者の社会復帰を手助けしたほか、日喉連、銀鈴会の役員としての会の運営に大きな功績を残しました。詳細は「銀鈴」誌70号に掲載します。

**【東京都知事賞】**

木村孝銀鈴会専務理事

令和4年12月5日(月)、令和4年度「障害者福祉関係知事賞」を受賞されました。

障害者の自立支援事業に貢献した自立支援功労者として「第42回ふれあいフェスティバル」式典において表彰式が行われました。

受賞理由は、自らも喉頭摘出しその障害を克服して障害のある方々の自

立を支援する事業に尽くした功績が特に顕著なことにあります。木村氏は銀鈴会の訓練士として喉摘者の社会復帰を手助けしたほか、役員としての会の運営にも大きな功績を残しました。詳細は「銀鈴」誌70号に掲載します。



**古本募金実施報告**

募金額11万4千円

2020年10月にスタートいたしました「古本募金」は、会員の皆さまのご支援・ご協力により、11月末日現在、募金額114,113円、協力延人数252名でした。新型コロナウイルス感染症拡大の影響で訓練教室出席者数が激減している中での20か月の募金活動でしたが、十分な成果を挙げる事ができました。ご協力いただいた皆さまには改めてお礼申し上げます。この募金活動は今後も継続いたしますので、皆さまのご協力を節にお願い申し上げます。  
お問い合わせは銀鈴会事務局にお願いいたします。

♡賛助会ご加入とご寄付のお願い♡

身近な方々の

ご理解とご協力をお願いいたします。

~~~~~

年会費

- ・法人賛助会員 1口 5,000円 6口以上
- ・個人賛助会員 1口 5,000円 1口以上

~~~~~

公益社団法人 銀鈴会  
事務局 杉山 喬  
〒105-0004  
東京都港区新橋 5-7-13  
ビュロー新橋 901  
TEL : 03-3436-1820  
FAX : 03-3436-3497  
振替口座 : 東京 00160-1-35906  
E-mail : office@ginreikai.net  
UR : https://www.ginreikai.net/



第9回スピーチ発表会  
第43回家族座談会

・令和4年2月18日(土)  
・場所 東京都障害者福祉会館

## ご支援ありがとうございました

ご寄付及び賛助会費を頂戴いたしました皆様 令和4年9月末日現在（五十音順 敬称略）

アスロード物流株式会社、株式会社アトスメディカルジャパン、株式会社オカムラ、三協立山株式会社、株式会社スーパーポテト、住石ホールディングス株式会社、泉工医科貿易株式会社、綜研化学株式会社、第一医科株式会社、株式会社第一興商、大新土木株式会社、株式会社大和証券グループ本社、大和ハウス工業株式会社、株式会社電制コムテック、東京ガレーヂ株式会社、南武建設株式会社、有限会社野沢正光建築工房、橋本総業株式会社、原田産業株式会社、三井住友カード株式会社、株式会社三井住友銀行、株式会社明電舎、株式会社名優、山崎製パン株式会社、株式会社レーサム、株式会社ロッテ、和以美株式会社、SMB C日興証券株式会社、TOTO株式会社、YKKAP株式会社

相澤善也、青木佑一、青山弘、縣信元、明河た津枝、秋元一郎、秋元洋一、浅香高秀、朝田禮一、浅見精二、足立照美、荒川敬子、荒松允之、安西竹蔵、安藤京子、安藤純一、飯島敏禎、五十嵐雅勝、井口英子、池田美代、石河文子、石塚康夫、石坂和也、石田研吾、石田光次、市田治弥、市吉將浩、井手麻喜子、伊藤譲治、伊藤仁、犬山正人、井上貴之、井上裕子、入谷文雄、岩崎堅司、岩崎伸、岩崎孝義、稲葉保喜、岩見好雄、上田繁、上榎政隆、内田正利、宇佐美昭夫、江口仁、榎本節子、榎本まさ子、榎本眞理、江原澄、江原里美、江原節子、王美林、大井卓雄、大井康子、大田可奈恵、太田時夫、大田政彦、大田泰史、大貫貞子、大貫美智子、大橋敏男、大場知恵子、大場実、大浜保道、岡崎信彦、岡島正恒、岡田悠紀子、岡戸富美子、岡澤秀郎、小川文啓、萩原勇夫、奥島茂、奥澤長子、奥嶋莊一郎、奥原修、小澤哲、尾野有代、小櫃洋一、笠貫達也、笠貫正光、片山浩晶、片山雅美、加藤滋紀、加藤芙美子、金子豊巳、金崎勝男、鎌形光仁、茅史郎、川井栄助、川谷内俊哉、川鍋千枝子、岸健作、キタノカズキ、城所忠男、喜内敏夫、清田次郎、木村建、沓澤昭雄、沓掛昭雄、工藤剛武、久保田博久、久保力男、久保木昭次、久保田親尊、熊川喜代司、栗原弘、小暮英明、小島啓三、小谷昌司、後藤清、小中マス子、小林あや子、小濱利恵、権平清、今野真機子、齋藤秀、齋藤隆、齊藤博、齊藤弘道、齋藤隆治、齋藤久江、齋藤康夫、酒井弘子、坂上昌平、坂上典子、相樂多恵子、櫻井卓巳、櫻井正身、佐々木昭夫、佐藤勇、佐藤和雄、佐藤久美子、佐藤圭吾、佐藤賢治、佐藤隆史、佐藤英光、佐藤直衛、佐藤泰雄、佐野雅次、佐野幸孝、澤田祐爾、山後弘子、山後祐介、山藤誠、鹿内健悦、重松康男、宍倉信子、宍倉康雄、篠清市、篠奈津子、篠美登里、篠田乃武子、篠原淑浩、柴田清、芝満雄、島田厚子、島田初夫、島田真由美、清水泉、清水和夫、清水勢津夫、清水好廣、清水保良、七五三和夫、下里岩二、正願地孝子、白井芳郎、白川充彦、杉山喬、鈴木綾子、鈴木邦忠、鈴木時子、鈴木文雄、鈴木正子、鈴木光子、鈴木敏彦、鈴木義文、砂長治、声友クラブGA生、相馬麻衣子、高田耕吉、高野紘造、高橋孝壽、高橋剛、高橋敏夫、高橋もと子、高橋保夫、高原明美、滝沢勇、武内進、竹内康子、武田達幸、武田祐爾、建部祐子、玉木孝昇、田本土郎、津川貴美子、坪井文雄、つくくみ、丁睿朗、寺尾徹、寺澤永祥、栃木謙治、栃木芙美子、永井一男、永井芳子、中駄義光、永田洋、中台庄次、中西正夫、中村隆行、中村忠孝、中村宗夫、中山義信、新美典子、西野宏、西村恵三郎、新田清剛、萩原勇夫、蓮見実、長谷川サイ、長谷川正一、長谷川良克、畑睦雄、服部カツヨ、馬場茂、浜野耕平、濱野実、林繁、林宏一、半田建二、半野田重俊、東幸子、引間善二、菱谷正樹、檜森聖三、平澤玉吉、平林育宏、廣田冬樹、廣田美千留、福田敦子、福山幸伸、藤田清、藤原桂子、舩越建治、古部貞雄、寶崎和人、星芳文、堀満、堀池泰之、堀江知江子、本田学、前田和夫、前田知子、牧野清、正木東彦、益子満子、増田惣一、増田正毅、榊谷均、松枝清二、松清平、松島兼行、松嶋宏、松田行雄、松田幸雄、松本淳一、松本博、松山光志、松山雅則、松山雅哉、水島雅晴、三浦和子、三上洋二、三田村一雄、宮川久雄、宮原厚夫、宮本啓三、宮本貢、村上憲聖、村田恵子、村松繁雄、村本高史、森本孟子、諸橋茂、八木健、八木又一郎、矢代三江、矢島藤人、安野智、谷田部元吉、築昭子、屋中一夫、山岡弘尚、山岡弘幸、山岡義雄、山岸正央、山口明、山口平男、山崎岩男、山崎浩子、山田栄、山田捷治、山田三津恵、山田善宣、山寺勉、山村利司、山本勇、山本一雄、山本和紀、横井俊三、與座英夫、吉田長幸、吉田久乃、吉野充聡、吉原東洋輝、脇坂佳二、脇田誠照、和田敦子、和田栄子、和田重章、和田義文、渡辺恵一、渡邊幸一、渡辺俊一、渡邊鐵雄、渡邊みゆき、渡邊操、訓練士親睦会、上級クラス一同、シャントクラス一同、F. H.、F. K.、H. M.、K. A.、N. M.、N. T.、O. Y.、S. M.、T. K.、Y. N.、Y. Y.、Y. S